



◆◆◆ 薬剤師が学ぶべき HPV (ヒトパピローマウイルス) step1 ◆◆◆

子宮頸がん検診、HPV ワクチンについて ～産婦人科医の目線から～

主催：埼玉県薬剤師会

= HPV (ヒトパピローマウイルス) には男女問わず感染します =

埼玉県薬剤師会では HPV、子宮頸がんについて正確な情報を得て、正しく情報提供を行うことができる薬剤師の育成を行います。

HPV 感染が起因として発症する子宮頸がんは、AYA 世代※での罹患率が年々高くなっています。

子宮頸がんについては、HPV ワクチンの接種や定期的ながん検診を受けることにより予防ができる「がん」であるにもかかわらず十分な周知がされていないのが現状です。薬局薬剤師として、ウイルスに対して正しい情報提供を行うことで予防啓発に努めることができると考えます。

知らない方への情報提供、不安に思っている家族ご本人への情報提供が、**地域の健康を守ることにつながります。**

まずは step1 として埼玉県産婦人科医会のご協力を得て、**受講証明を受けられる**研修会を開催します。多くの方が今後ステップアップして正確な知識を得て、地域にどれだけ貢献できるかという事業を展開していく予定です。薬剤師の育成事業として多くの方の参加をお待ちしております。

※ AYA 世代：15 歳以上 40 歳未満

◆ 日時・開催方法

日時 令和 5 年 3 月 29 日 (水) 19:15～21:00 (予定)

方法 Web 研修 (Zoom ウェビナー使用)

◆ 内 容

<事業説明と子宮頸がんの埼玉県の現状>

埼玉県薬剤師会 常務理事 池田里江子

<講義>

座長 埼玉県産婦人科医会 HPV ワクチン推進委員会 担当理事

防衛医科大学校産科婦人科学講座 教授 高野政志先生

1. 「子宮頸がんとは？がん検診とは？」

埼玉県産婦人科医会 HPV ワクチン推進委員会 副委員長

ゆりレディースクリニック 院長 佐々木由梨先生

2. 「HPV vaccine とは？」

埼玉県産婦人科医会 HPV ワクチン推進委員会 委員長

自治医科大学附属さいたま医療センター産婦人科 教授 今野良先生

◆ 受講料 無料 (薬局ビジョン実現に向けた薬剤師のかかりつけ機能強化事業)

◆ 申込方法・申込期限

埼玉県薬剤師会ホームページ>研修会案内から専用フォーム(マナブル)からお申込みください。 申込は、3月27日(月)まで

◆ 研修単位 (公財) 日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度 1 単位 (予定)



〈マナブル〉

【問い合わせ先】埼玉県薬剤師会業務課 TEL: 048-826-7855